

小林市 ～市民の皆さんが気軽に活動できるような環境づくりを目指しています～

市民活動支援センターだより

ごあいさつ

明けましておめでとうございます。

市民活動支援センターでは、センターだよりに掲載する団体の皆さんの活動報告や各種案内等の記事を募集しております。掲載を希望される場合は、支援センターまでご連絡をお願いします。



令和2年1月1日発行

vol.44

支援センターの情報をお届けします。

小林市市民活動支援センター

検索

団体紹介

今回は『NPO法人宮崎県防災士ネットワーク西諸支部』をご紹介します。

NPO法人宮崎県防災士ネットワークは、平成18年九州南部の豪雨災害を受け翌平成19年5月に発足し、会員の増加に伴い平成26年4月にNPO法人に組織改編いたしました。現在の会員数は、県内各所あわせて850名あまりとなっています。主な活動内容は、宮崎県内各所での宮崎県防災士養成講座や、宮崎県総合防災訓練への参加。地域コミュニティ向けにはロープワークや防災に関するワークショップや出前講座を行っています。また会員向けにはスキルアップのための研修・学習会を行っています。

自然の引き起こす大災害は、いつどのようにして起こるか予測することはできませんが、事前に学習し、備えることでその被害を大きく軽減できます。私たちは、自分の命、自分の家族、自分の住んでいる地域、自分のふるさと宮崎県を自分たちの力で守ろうという理念のもと、あらゆる場面での防災力向上に努めています。



防災士養成講座
普通救命講習の様子



令和元年度 宮崎県総合防災訓練



防災出前講座

【連絡先】 大山 政昭: ☎080-5243-6170

■支援センターの利用時間です。

開館時間 午前9時から午後6時まで。

(会議室利用がある場合は、午後9時まで。但し、前日までに会議室の予約が必要です。)



裏面に続く

市民活動団体スキルアップ講座 「情報発信力講座～デジカメ・写真編」を開催しました



10月23日、11月6日と市民活動支援センター会議室にて、スキルアップ連続2回講座「伝わる情報発信力講座～広報・写真編～」を行いました。講師は市役所の下り藤利教さんと森本潤葵さん。以前「広報こばやし」を担当され、全国広報コンクールで入賞されるなど、実績と経験豊富なお二人です。参加者はほぼ初心者の方ばかり。第1回は広報の現状や写真撮影のポイントについて説明頂いた後、実際にカメラを持って人物撮影。被写体が一人の場合二人、三人、・・・集合写真と、人数によって撮影する際に気を付けるポイントや相手を緊張させないで撮る方法など、実践を通して教えていただきました。ちょっとしたコツで変わりますね。人物を撮影する場合は午前中がおすすめだそうです。

第2回のテーマは構図。主題～撮りたいものを水平線・対角線を意識して撮影することが重要とのこと。また日の丸構図と三分割法を学びました。そしていよいよ物撮り！花やお菓子を光の調整の仕方やピントの合わせ方を教えてもらいながら撮影しました。持っているデジカメの機能に今更ながら気づく参加者続出！オートまかせにしていたことに反省です。講師の下り藤さん、森本さんは、光に気をつけること、そして今はデジタルなのでたくさん撮ること、角度を変えて撮ることが上達の秘訣です。と教えていただきました。参加して下さった皆さまお疲れさまでした。どんどん撮ってレベルアップしていきましょう。



西都市市民協働推進委員会が視察訪問されました



11月21日（木）、西都市市民協働推進委員会の皆さんが、昨年に続き当センターを訪問されました。西都市では市民プラザ新設に伴いプラザ内にセンターが移転されるそうで、中間支援組織としてのセンター運営のあり方や補助金、人材育成、相談（コーディネート）、関係団体との連携の仕組み等々、様々な質問が出されました。自分たちの地域にどんな方々が活動されているのか人を知ることが大切ですね。当スタッフもセンターについて考える良い機会になりました。

■編集発行／小林市市民活動支援センター

〒886-0003 宮崎県小林市堤108-1 八幡原市民総合センター内

Tel 0984-27-3177 Fax 0984-27-3187

HP <http://k-shien.gr.jp/>

小林市市民活動支援センターFacebookページ

